

2020年度レクチャーシリーズ 大学・高校教育研究21

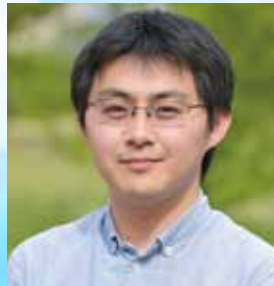
第1回 テーマ

コロナウイルスで明らかになった 日本の貧困と生活困窮問題

【趣旨】2014年12月の中央教育審議会答申「新しい時代にふさわしい高大接続の実現に向けた高等学校教育、大学教育、大学入学者選抜の一体的改革について」により、今後の高校教育や大学教育の改革、高大接続改革の方向性が示されました。こうした政策動向を踏まえ、四国学院大学は、アクティブラーニングなどを活用した新たな〈大学教育〉〈高校教育〉の創造と、それを通じた新たな〈高大接続〉の試みを主要なテーマとした講演会を開催しています。「知識・技能」に偏重する教育ではなく「知識・技能を活用して、自らの課題を発見し、その解決に向けて探求し、その成果などを表現するために必要な思考力・判断力・表現力などの能力」を育む教育の創造と提案が、講演会を主催する四国学院大学の目的です。

内容

全国的にコロナウイルス感染拡大が経済危機を招いている。経済危機は人々の雇用や暮らしを破壊し、若者から高齢者まで、様々な市民が苦しんでいる。首都圏で生活相談を多数受けてきた具体的な事例とともに、日本社会の福祉制度、雇用、政策の課題を参照しながら、ポストコロナ社会を見据えた議論をしていきたい。



講師

藤田 孝典

プロフィール

1982年生まれ。社会福祉士、NPO法人ほっとプラス理事、反貧困ネットワーク埼玉代表、ブラック企業対策プロジェクト共同代表、聖学院大学客員准教授、北海道医療大学看護福祉学部臨床教授、2013年度厚生労働省社会保障審議会特別部会委員、生活保護問題対策全国会議幹事。著作『中高年ひきこもり』『下流老人』『貧困時代』など。

講演会、メディア等出演多数!!
藤田孝典 (四国学院大学 学長特別補佐・客員准教授) が登場!

・ONLINE・
オンラインでの参加可能

日時

2020年8月21日(金) 15:10~16:40

対象

教育関係者・社会福祉関係者・本学教員

会場

四国学院大学 711教室 駐車場あり (1回300円)

申込締切

2020年8月18日(火)

・この期日を過ぎて受講を希望する方は、リエゾン・センターにお問い合わせください。

主催：四国学院大学 後援：香川県教育委員会／大学コンソーシアム香川／香川県社会福祉協議会

参加費
無料

定員
100名

お申込み 方法

勤務校・勤務先、職務・役職、氏名、E-mail
アドレスを記載のうえ裏面FAX用紙または
E-mailにてお申し込みください。

ご連絡いただいた個人情報は本講演の運営目的にのみ使用いたします。

お問い合わせ

四国学院大学 リエゾン・センター

〒765-8505香川県善通寺市文京町3-2-1

TEL:0877-62-2111(内線545) FAX:0877-62-2208

E-mail:liaison@sg-u.ac.jp

※かがわコミュニティデザイン(KCD)推進事業は、四国学院大学が主催し地域社会における人と人とのつながり、香川県のコミュニティデザインを豊かにすることを目的として企画した事業です。

ACCESS



2020年度レクチャーシリーズ 大学・高校教育研究21 第1回

FAX申込書

FAXにてお申込みの方は下記記入欄に必要事項を記載の上、
FAXを送信ください。

四国学院大学 リエゾン・センター 行

FAX No. 0877-62-2208

ご記入欄	
勤務校・勤務先	職務・役職
氏名	電話番号
E-mail アドレス (E-Mailアドレスは必ずご記入ください。)	参加方法のいずれかに○を付けてください。 会場参加 ・ オンライン参加

四国学院大学
リエゾン・センター

〒765-8505 香川県善通寺市文京町3-2-1
TEL:0877-62-2111 (内線545) FAX:0877-62-2208
E-mail:liaison@sg-u.ac.jp URL: <https://www.sg-u.ac.jp>

ONLINE

オンラインにて参加される方へ

オンラインは Zoom を利用します。申込書にご記入いただいたメールアドレスへ前日までに、Zoom ミーティングの招待状 (URL・ID・パスワード) をお送りいたします。届かない場合は、お手数ですがリエゾン・センターまでご連絡ください。

当日は 14:30 より接続テストを行います。なお、Zoom に参加される氏名については、「学校名 氏名」にてお願いします。

